

中央会やまぐち

特集

- ①山口県令和4年度当初予算 中小企業関連予算のポイント
- ②適格請求書等保存方式（インボイス制度）が導入されます

Close Up組合 湯本温泉旅館協同組合

中央会TOPICS

組合TOPICS

景況動向



4

2022
APR

Vol.768





代表理事
伊藤就一氏

Close Up 組合

クローズアップ

湯本温泉旅館協同組合

〒759-4103 長門市深川湯本1257

TEL 0838-25-3611

URL <https://ryokan.yumotoonsen.com>

代表理事 伊藤 就一

主な事業 共同販売促進事業

施設の維持管理事業等

公と民が連携して新しい湯本温泉を創る取り組みが進んでいます！

○長門湯本温泉

長門湯本温泉の開湯は室町時代の1427年と言われ、当地にある大寧寺の住職が、住吉大明神の神託によって発見したとされている歴史ある温泉です。江戸時代には、長州藩の藩主も湯治に訪れたとの記録が残っており、古くは大内家・毛利家により栄え、かつて西の京と呼ばれた山口県の山あいにある温泉街です。近くには、日本で最も美しい場所31に選ばれた絶景の元乃隅神社や本州で最も西でかつ北の川尻岬、明治維新の胎動地「萩」が近くにあるなど、山口県を代表する観光地への旅の拠点として最適な立地にあります。



川床シエスタ (Zzz...)

○長門湯本温泉観光まちづくり計画

長門湯本温泉の宿泊客数は1983年に約39万人に達しましたが、消費者の旅行ニーズの変化や創業150年の歴史ある温泉旅館の倒産などがあり、2018年にはピークのほぼ半分の約20万人まで落ち込みました。そこで、長門湯本温泉の再生を目的とした「長門湯本温泉観光まちづくり計画」が策定され、専門家による検討会議、住民とのワークショップや意見交換など、公と民が連携して新しい長門湯本温泉街を作り出す試みが始まりました。

○新しい長門湯本温泉街が続々と

この新しい長門湯本温泉のテーマは、そぞろ歩きが楽しめる温泉街です。まちの中心を流れる音信川沿い

には、地域ならではの食を味わえる店や川のせせらぎを聴きながらくつろげる空間、川に張り出して設けた栈敷である川床などが誕生し、また、温泉街の駐車場から温泉街を結ぶ竹林の階段は、温泉街のシンボルで数百本の竹林が来訪者を迎えています。夜間にはライトアップも行われ、階段の両脇に置かれた行灯とともに、温泉街を優しく照らします。さらに、星野リゾート「界」やリニューアルした立ち寄り湯の「恩湯（おんとう）」、空き家をリノベーションしたお土産処がオープンするなどしています。



竹林の路

○さらなる発展を目指して

これらの取り組みが認められ、優れた土木構築物で公共的な空間のデザインに関する点などが評価され、土木学会デザイン賞の「最優秀賞」を受賞しました。

また、長門湯本温泉では、全国温泉地ランキングトップ10入りを目指すという大きな目標を掲げ、公民が連携しての取り組みも進んでいます。

魅力的な変貌を遂げている長門湯本温泉に一度遊びに行かれてはいかがでしょうか。

山口県令和4年度当初予算 中小企業関連予算のポイント

山口県の令和4年度当初予算において、中小企業関連予算は、長期化するコロナ禍等を踏まえた県内経済の下支えと、落ち込んだ消費需要の喚起に取り組むとともに、中小企業の持続的成長に向けたデジタル化の推進とポストコロナを見据えたイノベーションの創出を図るとしています。

その主な事業について、新規・拡充事業を中心に概要を掲載します。

■ 県内経済の下支え

● 中小企業制度融資 【融資枠：875億円】

コロナの影響を受けた中小企業者の経営改善の取組や、コロナ禍を乗り越える事業再構築の取組などを金融面から支援

新 ビジネスモデル再構築支援資金 【融資枠：10億円】

拡 創業応援資金（一般枠・再チャレンジ枠） 【融資枠：25億円】

拡 経営安定資金（一般枠・伴走支援枠） 【融資枠：360億円】

新 外国人材受入緊急支援事業 【53,100千円】

県内事業者の安定的な人材確保を図るため、コロナ禍の水際対策として、外国人材を受け入れる際に必要となる経費を支援

拡 中小企業等PCR検査支援事業 【900,000千円】

感染防止と経済活動の両立を図るため、事業者が従業員等に対して自主的に行うPCR検査等の経費を補助

■ 消費需要の喚起

拡 頑張るお店応援プロジェクト事業 【1,530,800千円】

店舗の資金支援と消費需要の喚起を図るため、プレミアム付きチケットの購入で店舗を支援するクラウドファンディングを実施

新 やまぐちE C販売チャレンジ支援事業 【230,000千円】

コロナでE C市場の利用が拡大する中、大手E Cサイト等によるやまぐちフェアの開催、割引クーポンの発行等により、E C活用促進・販路拡大を支援

● 新型コロナウイルス対策E C送料支援事業 【70,000千円】

県内事業者が運営するE Cサイトで販売する送料を支援するとともに、Webプロモーションにより、支援対象のE CサイトをPR

■ デジタル化の推進

● 中小企業DX推進総合支援事業 【286,853千円】

中小企業DX化の裾野の加速的拡大を図るため、クラウドサービスの導入や除法システムの構築など、フェーズに応じて切れ目なく支援

新 新スタイル対応販路拡大支援事業 【53,034千円】

リアルとオンラインを併用したハイブリッド形式の展示会等が増加している中、そうした新たなスタイルの展示会出展に向けたセミナーの開催や出展支援により販路拡大

拡 働き方の新しいスタイル推進事業 【99,375千円】

コロナ禍で広がりつつあるテレワークやウェブ会議等の働き方の新しいスタイルを継続的な取組とするため、新しいスタイル導入の課題解決に向けたワークショップを実施するとともに、地方型実践モデルを創出

新 デジタルを活用した採用力強化支援事業 【22,403千円】

若者の県内就職促進に向けて、デジタルを活用した採用活動の考え方・ノウハウの習得を支援するため、企業向けセミナーやアドバイザー派遣による伴走支援を実施

● 未来型商店街創造事業 【62,000千円】

デジタル技術を活用した地方商店街のビジネスモデル創出に向けた実証事業の実施を支援

● 中小企業クラウド型RPA共同利用化推進事業 【25,935千円】

先端技術として注目されるRPA共同利用化推進事業の共同利用化に向け、RPA共同利用化推進事業導入に係るコストダウンを図る実証実験や課題検証を実施

詳しくは、山口県のウェブサイト

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cba9489c4002808e16a011ce6cdc1aaa.pdf> をご覧ください。

適格請求書等保存方式（インボイス制度）が導入されます

令和5年10月1日から、複数税率に対応した消費税の仕入税額控除の方式として適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）が導入されます。適格請求書等保存方式の下では、**税務署長に申請して登録を受けた課税事業者である「適格請求書発行事業者」**が交付する「**適格請求書**」（いわゆるインボイス）等の保存が仕入れ税額控除の要件となります。

1 適格請求書（インボイス）とは

適格請求書とは、「**売手が、買手に対し正確な適用税率や消費税額等を伝えるための手段**」であり、一定の事項が記載された請求書や納品書その他これらに類する書類をいいます。

※請求書や納品書、領収書、レシート等、その書類の名称は問いません。

《適格請求書の記載事項》

適格請求書発行事業者は、以下の事項が記載された請求書や納品書その他これらに類する書類を交付しなければなりません（下線の項目が、現行の区分記載請求書の記載事項に追加される事項です。）。

- ① 適格請求書発行事業者の氏名又は名称及び**登録番号**
 - ② 取引年月日
 - ③ 取引内容（軽減税率の対象品目である旨）
 - ④ 税率ごとに区分して合計した対価の額（税抜き又は税込み）及び**適用税率**
 - ⑤ **消費税額等**（端数処理は一請求書当たり、税率ごとに1回ずつ）
 - ⑥ 書類の交付を受ける事業者の氏名又は名称
- 注）**適格簡易請求書の記載事項**は上記①から⑤となり（ただし、「適用税率」「消費税額等」はいずれか一方の記載で足りる）、上記⑥の「書類の交付を受ける事業者の氏名又は名称」は記載不要です。

⑥ 請求書	
② ××年 11 月分	
11/1	牛肉 ※ 5,400 円
11/2	小麦粉 ※ 2,160 円
⋮	⋮
11/30	ビール 6,600 円
※ 軽減税率対象	③ 合計 87,200 円
	うち消費税 7,200 円
(10%対象 40,000 円)	⑤ 消費税 4,000 円
(8%対象 40,000 円)	消費税 3,200 円
④	① △△(株)
	登録番号 T1234567890123

2 適格請求書発行事業者登録制度

適格請求書を交付できるのは、**適格請求書発行事業者に限られます**。適格請求書発行事業者となるためには、税務署長に「適格請求書発行事業者の登録申請書」を提出し、登録を受ける必要があります。なお、**課税事業者でなければ登録を受けることは出来ません**。

※適格請求書発行事業者は、基準期間の課税売上高が1,000万以下となった場合であっても免税事業者にはならず、消費税及び地方消費税の申告義務が生じますのでご注意ください。

《登録申請のスケジュール》

登録申請書は、令和3年10月1日から開始されています。適格請求書等保存方式が導入される**令和5年10月1日**から登録を受けるためには、原則として、**令和5年3月31日までに登録申請書を提出する必要があります**ので、お早目に対応をご検討ください。

インボイスに関する無料専門家派遣を実施します！（事業環境変化対応型支援事業）

本会では、中小企業組合を対象に、インボイス制度に関連する組合員向け講習会の開催や組合事務局への専門家派遣を4月より実施します。組合員へインボイス制度を周知したい、登録すべきかの判断基準を知りたい、デジタル化対応したい等の課題に対して無料で専門家派遣を行います。詳しくは担当指導員までお問い合わせください。

適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）についての詳しい情報は、
国税庁ホームページ内の特設サイト「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。



「令和3年度中央会トップセミナー」を開催

山口県中小企業団体中央会

3月16日(水)、山口グランドホテルにて、会員組合の理事長、企業経営者など約100名の参加により、「新しい市場のつくりかた」をテーマにセミナーを開催しました。

講師には、専修大学で教鞭を取られており、製品開発や中小・ベンチャー企業論を専門とされ、これまでに大小1000社近くの事業組織を取材された経験を持つ三宅秀道氏をお招きしました。

最先端の技術などは必要なく、困っている人がいる事に気づき、それを解決してあげられる商品を開発する意義、技術にこだわる必要性は無く、技術はあくまで道具であり、問題を解決する手段であること、ポストコロナ社会は大都市から地方への人の流れが出来ると予測していることなど、中小企業の新しい市場のつくりかたについて、事例を交えてお話をいただきました。

(連携支援部 花田)



連合山口から「要請書」を受領

山口県中小企業団体中央会



3月2日(水)、連合山口から、本会及び山口県経営者協会、山口県商工会議所連合会、山口県商工会連合会に対し、「2022春の要請行動」として、要請書の提出がありました。本会からは坂本専務理事が出席し、連合山口の伊藤会長から、要請書を受領しました。

要請の内容は、「良好な労使関係の構築」「賃金水準の追求」「公正な取引関係の実現」「人材育成に向けた職場の基盤整備」を柱とするものです。

これらの要請に対し、経営4団体としては、基本的な考え方は共通することが多いが、コロナ禍において企業の業績は業種や規模において異なるため、企業の状況に応じた対応が必要等と回答しました。

(総務企画部 宇多村)

令和3年度中小企業BCP策定実践セミナー

山口県中小企業団体中央会

令和4年3月7日、15日、22日の3回にわたり、山口市小郡「山口グランドホテル」にて企業の事業継続を困難にさせる自然災害などの事態にいかに対応していく計画、事業継続計画(BCP)について、ウエスト・アイランドコンサルティング 代表 中小企業診断士 西島 拓 氏を講師にセミナーを開催しました。

山口県は自然災害が少ないといったイメージをお持ちの方もいますが、過去30年を振り返ると人的被害も生じた災害発生や災害救助法適用を受けた回数も中程度にはあります。

こういった災害は起こることを想定し自社や自宅のハザードマップをまず確認してみることで、身近な例に置き換えて災害要因やその影響、対策など演習を行い、自社のBCPについて策定や見直す機会となりました。

(連携支援部 前田)

過去30年の県下の主な災害(山口県災害教訓事例集より)

災害名	人的被害	物的被害	被害総額
H3台風19号	死者6 重軽傷239	住家損壊3.7万棟 浸水3,875棟	約516億円
H11台風18号	死者3 重軽傷179	住家損壊1.2万棟 浸水9,839棟	約415億円
H21.7.21豪雨	死者22 重軽傷35	住家損壊162棟 浸水4,560棟	約181億円
H25.7.28豪雨 (須佐水害)	死者不明3 重軽傷11	住家損壊540棟 浸水1,203棟	約190億円
H30.7月豪雨 (西日本豪雨)	死者3 重軽傷13	住家損壊649棟 浸水871棟	約221億円
H13芸予地震	重軽傷12	住家損壊1486棟	約4.8億円

「自分のスキルをオンラインで仕事にする術」を開催

山口県中小企業団体中央会

本会では、働く環境が大きく変わる中、新しい働き方として個人のスキルを活かして在宅ワークを行う方法について学ぶセミナー「自分のスキルをオンラインで仕事にする術『事務が得意だった私の場合～オンライン事務代行～』」を2月17日(木)、オンラインにて開催し、これから事務代行に取り組みたい方を中心に15名が参加しました。

オンライン事務代行サービスを行う株式会社万葉舎代表取締役 尾上 友美 氏を講師に迎え、個人のスキルを仕事として売るための方法や、全国の事務ワーカーとチームで仕事を行う方法についてお話を伺いました。

その後、小規模事業者連携促進事業の中村 伸一連携推進員をファシリテーターに迎え、連携して事務代行を行う可能性についてトークセッションを行いました。

(総務企画部 宇多村)

オンライン事務代行

■理念：忙しい経営者さんをサポートする

書類作成、帳票作成、メール・問い合わせ対応
入力作業、データベース作成、SNS・HP関連業務
各種手配、スケジュール管理、その他



決算・税務等講習会【税制・税務申告編】を開催

山口県中小企業団体中央会

3月4日(金)、決算・税務等講習会【税制・税務申告編】を小郡ふれあいセンターで開催し、組合の実務担当の役職員21名が受講しました。

講師の税理士法人塩見会計事務所 代表税理士 重村和雄氏から、税制改正のポイント、組合の特別税制について説明があり、実際に税務申告書を記入して、法人税・都道府県民税・事業税等の算出方法について学びました。



参加者からは、「複雑なところを、もう少し理解したい。」「申告書作成は、税理士にお願いしているが、内容の把握のために大変参考になった。」との前向きな感想・コメントがありました。

(連携支援部 洗川)

お知らせ 国家試験 令和4年度(前期)

技能検定試験 技能五輪山口県予選大会

働く人々の技能を証明する国家検定試験です。
高度な技能を国や県が公に認めたことが証明されます。

お問い合わせ先

山口県職業能力開発協会

山口市旭通り二丁目9-19
山口建設ビル3階
☎ 083-922-8646

■ホームページでも技能検定のご案内をしています。
<http://y-syokunou.com/>

- 受検申込期間 4月4日(月)～4月15日(金)まで
- 受検案内(受検申請書)は当協会、市町労働担当課、職業安定所等に用意しています。
- 検定実施職種

園芸装飾／造園／◎機械加工／◎鉄工／建築板金／◎工場板金／◎仕上げ／ダイカスト／◎電子機器組立て／◎電気機器組立て／建設機械整備／◎婦人子供服製造／◎家具製作／◎建具製作／印刷／石材施工／◎とび／◎左官／◎タイル張り／畳製作／防水施工／内装仕上げ施工／熱絶縁施工／サッシ施工／表装／塗装／◎フラワー装飾／路面標示施工／産業洗浄 等

◎印は技能五輪山口県予選大会職種

(平成11(1999)年1月1日以降に生まれた者が予選大会に出場できます。)



月次景況調査結果

令和4年2月期

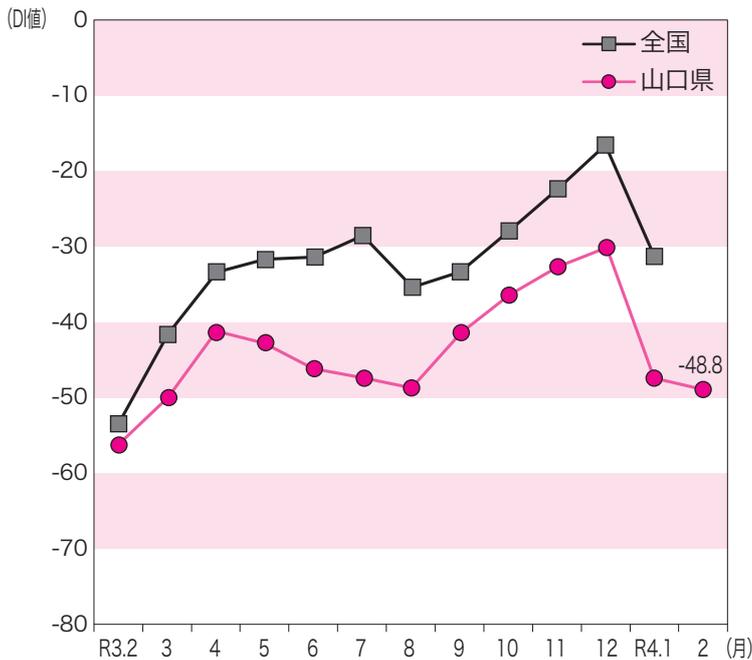
新型コロナウイルス感染症のまん延防止等重点措置の延長や、続く原材料・原油価格の高騰により、多くの業種において景況感は回復せず、2月期の景況DI値は、大きく悪化した1月期と同程度に留まった。

2月後半にはまん延防止重点措置は解除されたものの、その後も感染者数は高止まりしていることから、サービス業や商店街等においては、人流回復への期待感は少ない。

さらに、ウクライナ情勢による穀物・木材等の原材料価格や原油価格の更なる高騰が見込まれるとし、食料品や木材・木製品製造業、運輸業を中心に、ウクライナ情勢の影響を危惧する声が多く寄せられている。

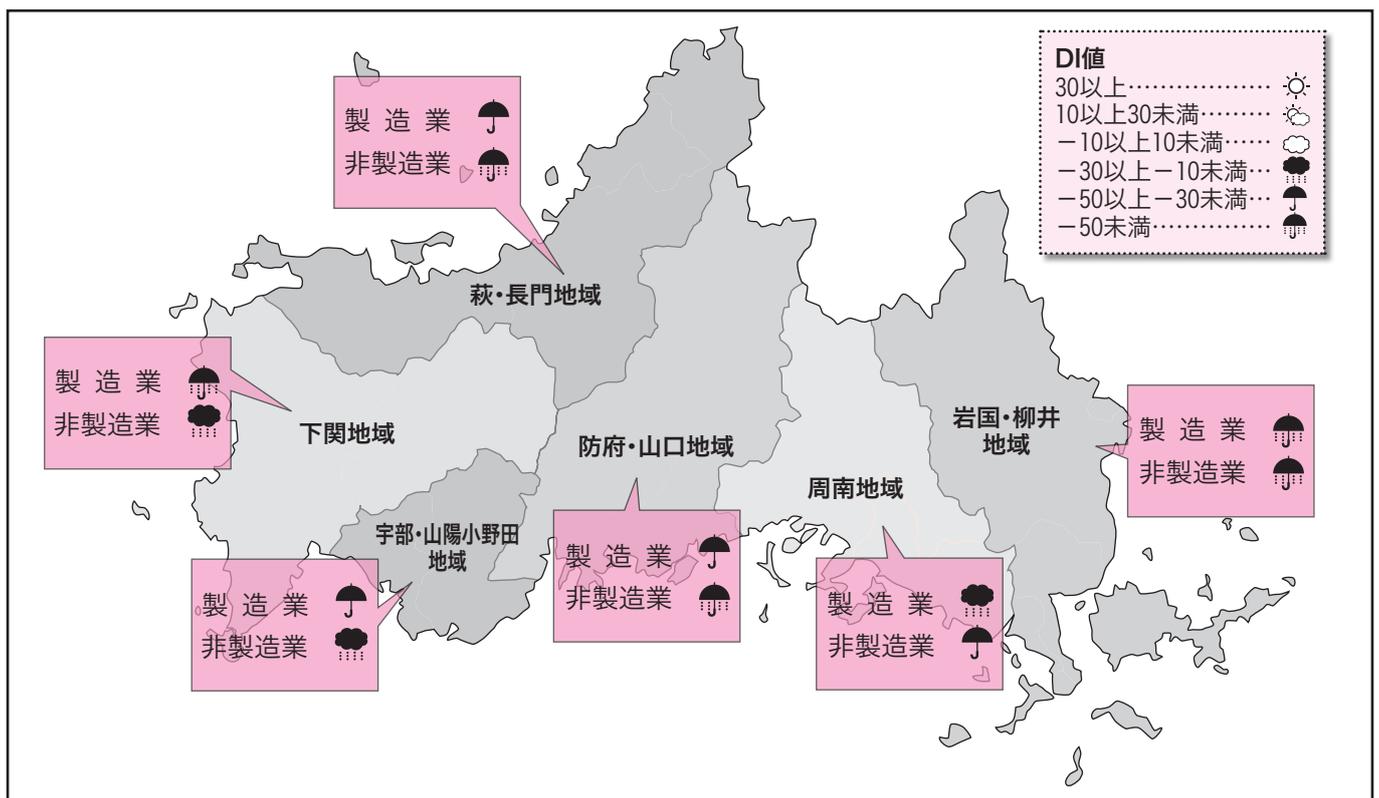
※DI値(前年同月比) = 増加・好転組合割合 - 減少・悪化組合割合

業界の景況DI値の推移 - 全国平均との比較 -



業種別の景況

	業種	前年同月比	前月比
製造業	食料品	☔	→
	繊維工業	☔	→
	木材・木製品	☔	↘
	印刷	☔	→
	窯業・土石製品	☔	→
	一般機器	☔	→
	輸送機器	☁	→
非製造業	卸売業	☁	↗
	小売業	☔	↗
	商店街	☔	↘
	サービス業	☔	↘
	建設業	☔	↘
	運輸業	☔	↘
	その他	☔	→



地区・業種を代表する県内組合の役職員の方から、毎月、業界の景気動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ (<http://axis.or.jp/>) の「月次景況調査」にも掲載していますのでご活用下さい。

製 造 業	食料品	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ ウクライナ情勢による小麦の値上がり不安。原油高で包装資材価格が上昇している。土産菓子、バレンタイン商戦も低調。購入先もネット、有名百貨店等があり、地方の菓子店は年々厳しくなっている。(パン・菓子製造業 山陽小野田市) ○ コロナで学校閉鎖等が相次ぎ、売上が大幅に減少。(パン・菓子製造業 下関市) ○ まん延防止等重点措置は解除されたが、飲食店の営業自粛等により、大幅に売上減少。ウクライナ情勢による原油、穀物価格の上昇を懸念している。(精穀・製粉業)
	繊維工業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 組合は2月より新体制で業務を開始。(下着類製造業)
	木材・木製品	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 建築・木材業界全体が低迷。ウクライナ情勢でロシア材が入荷困難となれば、赤松材の不足で関連商品の高騰・品薄となるのは確実。(製材業・木製品製造業 岩国市) ○ 組合員の平均売上は、令和2年2月に比べ20%減少、令和3年2月に比べ10%減少。建材や住宅設備機器で入荷出来ない物もある。(製材業・木製品製造業 下関市)
	印刷	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中国地区は、コロナ禍の長期化で経営悪化を訴える企業が多く、平均でも2~3割、中には5割近い売上減で、経営状態の悪化に歯止めがかかっていない状況。
	窯業・土石製品	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現時点では、セメント・骨材等の資材調達は、特に問題は生じていない。生コン販売価格は安定している。(生コンクリート製造業) ○ 他県よりの仕事では、テレビ電話やLINE他の活用を考えたい。(石工品製造業) ○ 小売りは前年比で大幅減。百貨店やギフトの卸売りは令和3年と変わらず。萩焼販売店・カフェの閉鎖店舗や一時休業店舗が目立つ。(陶磁器・同関連製品製造業)
	一般機器	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 仕入価格の急上昇が受注価格と乖離し収益を圧迫しているが、販売価格への転嫁ができない。この先、スタグフレーションの厳しい状況を危惧している。(防府市) ○ 外国人技能実習生の早期入国と異動希望者の引き留め依頼が相次いでいる。3月から入国再開準備を進めているが、1日5千人の入国制限で、先が見えない。(宇部市) ○ ロシア情勢で、原材料価格の高騰がどこまで続くのか、不安である。(宇部市)
輸送機器	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鉄道車両関係は順調だが、国内の来年度以降の計画と受注高が減少の見込み。半導体は例年の2~3倍の受注量で、2~3年順調の見通し。(鉄道車両・同部品製造業) 	
非 製 造 業	卸売業	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 海苔及び海産物の順調な入庫があり、1月よりも売上が増加。(乾物卸売業) ○ 鉄鋼1・2次卸、屋根材の需要が増している。(各種商品卸売業)
	小売業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ オミクロン株感染拡大で前年比90%の売上の店舗がほとんどだが、二桁近い伸びをしている好調な店舗もある。(化粧品小売業) ○ 2/27時点、まん延等防止重点措置や市内感染者の急増で、前年比マイナス20%程度と厳しい売上となった。(各種商品小売業 萩市) ○ 売上は前年比105.4%。オミクロン株の感染者数は増えているが、店舗での供給高が伸びている。外食を控えているためと思われる。(各種商品小売業 下関市)
	商店街	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ まん延防止等特別措置が延長になった2月は、1月からの延長でほぼどん底の状態。家族経営は踏ん張っても、従業員を雇用している中規模店舗が厳しい。(岩国市) ○ 商店街の人通りが激減。まん延防止等重点措置が解除されても、市内感染者の増加の報道により、買い物控えているのではないかとと思われる。(下関市)
	サービス業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 整備業実態調査結果によると、総整備売上が5年ぶりに減少。「事故整備」の減少幅が大きく、これは、先進安全装置等の普及によるものと思われる。(自動車整備業) ○ オミクロン株の影響でお休みの会員が多く売上に影響。(スポーツ・健康教授業) ○ 営業自粛により、売上は大幅に減少。(飲食業) ○ 令和3年2月売上の50%程度。まん延防止特別措置の影響。(旅行業) ○ 入浴者数が前年同月比20%の減少。売上高は23%の減少。まん延防止等重点措置による施設利用者の急激な減少の結果と思われる。燃料費が大幅に増加。(旅館業)
	建設業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 軽油等の値上がりが収益に影響している。(一般土木工事業) ○ 令和3年度入札はほぼ終わり、令和2年度より少ない発注量であった。(管工事業) ○ 原油価格の高騰で瓦メーカーが再度の値上げの動き。(屋根工事業) ○ 鋼材・副資材の価格高騰で見積価格を出すのに苦慮している。(鉄骨・鉄筋工事業)
	運輸業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ オミクロン株感染者が増加し、国内向けは減少、輸出関係は横ばい。対前年同月比で輸送量が40%減少。燃料価格が上昇している。(一般貨物自動車運送業 下松市) ○ 組合輸送取扱高は前年並みだが、コロナ以前と比べると相当な落ち込み。ウクライナ情勢の余波もあり、燃料価格は再び高騰基調。(一般貨物自動車運送業 防府市) ○ 特にまん延防止等重点措置の2/1~20は、前年よりもタクシーチケット取扱金額が減少。事業継続の目途がたてられない大変厳しい状況。(一般旅客自動車運送業)
その他	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 制限緩和で外国人技能実習生が入国できることとなり、期待している。(介護事業) 	



中小企業組合検定試験 祝合格

酒井 哲朗 さん

(下関市溶接塗装協同組合 理事長)

中小企業組合検定試験を受けて中小企業組合士になろう!

中小企業組合検定試験とは、組合で働く方やこれから働こうとする方が、職務を遂行する上で必要な専門的知識に関する試験です。また、合格者の中から一定の実務経験者を持つ方に、「中小企業組合士」の称号が与えられます。さらに、山口県中小企業組合士会に加入されると、全国中央会Web研修会や県内外の視察研修会他に参加できます。組合運営に携わる全ての役職員の方に挑戦いただきたい資格です。あなたのチャレンジをお待ちしています!

次回の検定試験日は、令和4年12月4日(日)です。

お問合せ 連携支援部まで

組合TOPICS

先進地視察研修を実施

山口県中小企業組合士会

3月5日(土)、組合士の資質向上と相互交流のため、光市の「里の厨事業協同組合」、熊毛郡田布施町の「企業組合小行司健康グループ」、「協同組合田布施地域交流館」の視察研修を実施しました。

里の厨の森田理事からは組合員を重視した仕入れや消費者への安定供給のご苦勞等を、小行司の河村理事長からは規格外野菜に付加価値を付ける加工等を、田布施地域交流館の鐘突マネージャーからは、組合員のための販売施設で、地域交流の拠点となるべく新しい取組み(喫茶)等を、懇切丁寧にお話いただきました。

参加者からは、「賑わっていて参考になる。」、「30年以上地域のために貢献されており、頭が下がる。」、「桜の咲く時期にパフェを食べに寄りたい。」等の声が上がりました。(連携支援部 佐々木)



企業組合小行司健康グループ 河村理事長(中央)

「マイタイムライン」についての研修会を開催

山口県流通関係組合連絡協議会

当協議会では、防災、BCP等の知識を深める一環として、3月8日(火)、14日(月)に「マイタイムライン」についての研修会を開催しました。



坂本京子気象予報士・防災士

講師の坂本京子気象予報士・防災士から、近年の激甚化した災害の事例について映像と、ハザードマップを見ながら説明を受け、万が一に備えて、事前に用意すべき物(懐中電灯ほか防災用品、水ほか食料品等)、事前に実施すべき事(会社・自宅等の始末、社員・家族等への周知等)を学び、実際に、「台風に備えてのマイタイムライン」を時系列にまとめ、整理作成しました。

高橋協議会会長は、「最近の災害は忘れた頃にやってくるのではなく、忘れる間も無くやってくるということ。やるべきこと等を、はじめて紙に書き起こした。災害時に準備したのでは遅いと感じたので、もう少し整理してみたい。」と話されていました。

(連携支援部 洗川)



私のおすすめ紹介します!

萩ブランド協同組合

専務理事 新見 和広さん

のおすすめ

道の駅北浦街道ほうほくの「特牛いか丼」

私のおすすめは、道の駅北浦街道ほうほくにあるレストランわくわく亭の「特牛いか丼」です。

豊北地域では、夏から秋にかけて回遊してくるケンサキイカを、昔ながらの一本釣りで獲っています。豊北地域で水揚げされる生きイカ、特牛市場に出荷されたAランク（漁獲日に水揚げされたもの）の鮮魚イカ、それらの鮮度を保ったまま冷凍したものは「下関北浦特牛イカ」と名付けられ、ブランド認定されています。

この「特牛いか丼」は、肉厚のイカがふんだんに使われており、イカの甘みを存分に味わうことができます。とってもおいしくておすすめです!

近くに角島もあり、ドライブがてら特牛イカを楽しまれてはいかがでしょうか。



道の駅北浦街道ほうほく

住所：下関市豊北町大字神田上314番地 1

山口県中小企業団体中央会

第67回 通常総会のご案内

日時：2022年 6月17日(金)
13:30~14:30 (予定)

場所：「ホテルかめ福」
山口市湯田温泉4-5 ☎083-922-7000

会員の皆様のご出席をお待ちしております。

お問い合わせ先：山口県中小企業団体中央会
総務企画部（担当：田中・山本）
☎083-922-2606